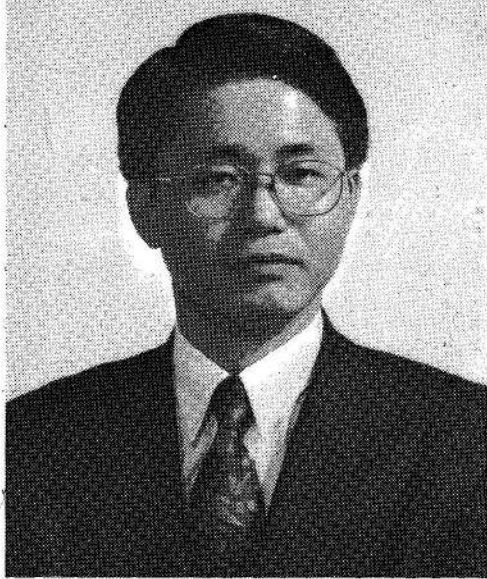
 誠心ファミリー	第2号	発行日 平成7年6月18日
		発行者 誠心会会長 下采一彦 呉市本通6-2-23 ☎0823-25-0460

**呉市議選
初当選!!**

民意を反映し、政策中心の 健全な議会運営への転換を!!

御礼のご挨拶
呉市議会議員 谷本誠一



時下益々ご清栄にてご活躍のこととお慶び申し上げます。この度は後援会をはじめとする多くの皆様のご支援を受けまして、呉市議会議員に初当選させて頂き、念願の政治家としての第一歩を踏み出すことができました。若輩者で、いわゆる「地盤」「看板」「鞆」共に劣勢の中、このような大勝利を収めましたことは、ひとえに皆様の並々ならぬご尽力の賜と、改めて感謝し、御礼申し上げる次第です。

「真実!清潔!刷新!」を標榜し、文字どおり、今回の選挙戦では、戸別訪問や飲食物による陣中見舞い受領、大々的な炊き出しや事前運動等の違法行為を一切排除し、同時にプレハブ等の選挙事務所を構えず、自宅をそれに替え、お金のかからない手作り・手弁当によるボランティア戦略を展開して参りました。このような選挙戦を戦って勝利しなければ、そもそも出馬の意義が根底から崩れてしまうと位置付けし、その一点だけは絶対に譲れないとこだわったのです。その精神にご賛同頂き、今はそれが正しかったと証明され、感無量の思いで一杯であります。

さて、議会の一員となって内情を見るにつけ、さまざまな思いを抱かされております。政策集団としての会派はおおむね色あせてしまっており、どちらかというところ副議長の選出を巡って、派閥力学を中心とした裏工作が頻繁に行われております。また民間人を交えての市長の諮問機関である各審議会では、官僚主導で、闊達な議論もなく、シャンシャンで決定するという、「なあなあ主義」が蔓延しております。これでは民意が市政に反映するのはかなり困難であると言わざるを得ません。その最たる例が巨額な累積赤字を抱えている呉ポートピアランドであると言えましょう。

これからは市の発展を真剣に考え、民意を十分吸収し、政策中心の視察や勉強を積み重ねて行く政治家、市民の税金を無駄にしない政治家の出現が待望視されております。私はその趣旨を貫徹する意味からも、保守系会派の中でも最も改革的な「市民クラブ」に籍を置くことと致しました。今後これら同志と共に、議会の中で新風を巻き起こして行く覚悟です。出る釘は打たれることもままあるかとは存じますが、それを恐れては皆様の善意を踏みにじることにもなりかねません。

どうぞこの心意気をご理解頂き、同時に、より一層のご指導、ご支援を賜りたく、御礼のご挨拶に代えさせて頂きたく、最後にになりましたが、皆さまの更なるご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



▲記念すべき呉市議初当選の瞬間!!の谷本夫妻

新星谷本誠一、流れを変える先兵となるか!?

呉市議選で1987票、堂々たる勝利!!

呉市議選開票結果

当	順	候補者氏名	齢	党	別	期	得票数
当	1	舛野 茂樹	49	無	新	0	4576
当	2	小田 元正	59	無	現	6	4521
当	3	岩原 椋	56	無	現	4	4054
当	4	佐々木 晃	60	無	現	3	3790
当	5	増本 勝己	70	無	現	9	3401
当	6	小泉 曙臣	47	無	新	0	3275
当	7	中田 清和	68	無	現	5	3254
当	8	荒川 五郎	52	無	現	2	3137
当	9	重盛 親聖	57	無	現	1	2938
当	10	下西 幸雄	40	公	現	1	2799
当	11	平本 和夫	57	無	現	7	2672
当	12	中本 邦雄	46	公	現	1	2668
当	13	竹川 和登	50	無	現	1	2649
当	14	中島 確	67	無	現	6	2604
当	15	神田 隆彦	32	無	新	0	2569
当	16	佐々木一登	71	無	現	5	2538
当	17	岡本 積	64	無	現	3	2529
当	18	久保 正治	65	公	現	5	2512
当	19	吉本 明人	61	公	現	5	2491
当	20	島本 隆視	71	無	現	4	2399
当	21	浜下 積	63	無	現	5	2356
当	22	下原征二郎	56	無	現	4	2275
当	23	宮 政利	36	社	現	1	2263
当	24	奥田 和夫	44	共	現	1	2235
当	25	山上 文恵	43	社	現	2	2205
当	26	薬研寺 馨	69	無	現	5	2183
当	27	玉谷 浄子	47	共	新	0	2033
当	28	谷本 誠一	38	無	新	0	1987
当	29	渡辺 隆	67	無	現	7	1981
当	30	石山 講	43	無	現	1	1938
当	31	得田 正明	45	社	現	2	1912
当	32	葛原 靖男	59	無	現	1	1877
当	33	森岡 淑子	47	無	新	0	1738
当	34	石崎 元成	40	無	現	1	1731
当	35	橋本 良久	47	無	新	0	1672
当	36	小野 一志	38	社	現	2	1642
当	37	木下 正弘	51	無	現	4	1505
当	38	岡崎 和広	42	無	現	1	1494
次	39	大野 喜子	46	社	現	1	1443
	40	茶林 正	42	無	新	0	1296
	41	釣流 寿宏	48	無	新	0	1294
	42	尾崎 充	43	無	現	3	1190
	43	田中 幹也	50	無	新	0	523
	44	花本 稲徳	72	無	新	0	360
得票数合計							102512

▼4月16日、本通5丁目・曙公園での出陣式で



去る4月23日に行われた呉市議会議員選挙において、新人谷本誠一候補は、1987票を獲得し、定員38名中28位と健闘しました。

今回は定数40名から2名が削減された初めての選挙。引退者7名に対し、11名の新人が立候補、44名が38議席を巡り、しのぎを削っての大激戦が展開されました。結局現職二人が涙を飲み、新人は谷本候補を含め7人が栄冠を勝ち取りました。

それに先立ち谷本誠一後援会「誠心会」では、5千人余りの会員を獲得。それをベースに本部及び婦人局の役員会を毎月開催し、戦術を煮詰め、本番の告示以降は、徹底したクリーンな選挙、お金のかからない手作りボランティア選挙を実践しました。谷本候補の「真実!清潔!刷新!」の精神に恥じぬよう、敢えて「勝つためには手段を選ばない式」の既成の戦略を捨て、情に訴えた古い体質の違法的選挙を打破することに努めました。

また毎朝7時から各駅頭、昼は各商店街にての街頭演説というように、保守系候補では唯一街頭でマイクを握り、本音を訴えました。更には昼間の婦人中心のミニ集会を7回、夜の個人演説会を21回と、呉市全域を網羅、訴え続けたことが終盤での逆転劇を呼び込む結果につながりました。

誠心会本部役員会		誠心会婦人局役員会	
世話人会	H6. 10/ 2(日)	世話人会	H6. 12/ 7(水)
第1回	11/20(日)	第1回	H7. 1/24(火)
第2回	12/11(日)	第2回	2/21(火)
第3回	H7. 1/22(日)	第3回	3/ 7(火)
第4回	2/18(土)	第4回	4/11(火)
第5回	3/ 4(土)		
第6回	4/ 9(日)		

選挙戦フオトルポ

中川秀直代議士を
迎えての街頭演説



4月20日、地元栄町商店街に恩師中川代議士が駆けつけ、谷本候補の応援演説を行われました。買い物客をはじめとする数10名の通行人が足を止め、両雄の演説に耳を傾けました。

早朝より駅頭で、
連日通勤客に訴える



谷本候補は、日曜日を除く全日の6日間にわたり、早朝7時から駅頭に立ち、主義・主張を訴えました。呉駅3回、吉浦、阿賀、広駅各1回です。

個人演説会は
呉市全域で21回も



▲最終22日、東中央3丁目信楽寺にて

谷本君を励ます決起集会

カラオケ全日本覇者迎え
260名が総結集!!

歌とスピーチ、ふれあいのひと



選挙戦を間近に控えた3月21日、誠心会ではそれまでの後援会活動の総仕上げともいうべき、決起集会を呉阪急ホテルで開催、初めての試みにもかかわらず260名の支持者が集まり、大盛況を博しました。

「谷本誠一夫妻を迎えて——歌とスピーチ・ふれあいのひととき」と題したこの行事は、選挙の行方を占うべき前哨戦と位置付け、本部及び婦人局役員が手分けして、2千円の会費を券と引き換えにあらかじめ徴収。谷本誠一のメインスピーチの後、日本アマチュア歌謡祭でそれぞれ昭和59年と平成6年にグランプリを勝ち取られた黒川昇一、須磨剛のご両人が自慢の喉を披露。「これだけ聴けただけでも2千円の価値はある」との評判宜しく、加えて本部及び婦人局代表役員による歌唱、並びに中川秀直代議士の歌とスピーチ、参加者による飛び入りカラオケ出演と盛り沢山とあつては、斬新的な企画に感心しきりでした。

最後に夫人のピアノ伴奏のもと谷本誠一による歌唱で一気に盛り上がり、青年局によるギター伴奏を伴った替え歌で、一風変わったシュプレヒコールとなり幕を閉じました。



▲熱心な支持者で満席となった呉阪急ホテル

呉市議会 活動報告

谷本誠一、民生交通委員、 マリノポリス特別委員に就任!

去る5月15日から19日まで、当選後初の臨時議会が招集されました。その中で、谷本誠一は福祉や交通行政を担当する常任委員会「民生交通委員会」、及び阿賀南沖や中央棧橋に隣接する宝町の埋め立て事業について専門に審議する「マリノポリス対策特別委員会」の各委員に就任しました。民生委員会では早速、5月29日に市内関連施設の視察を行い、呉市環境試験センター、特別養護老人ホーム「常楽園」、国民宿舎「音戸ロッジ」を見学しました。

そのほか公共用地の先行取得を市から委託を受けて行う特別法人「土地開発公社」、並びに市営駐車場の委託管理を行う財団法人「建設公社」の各理事に選任され、5月30日の各理事会に出席。天応沖の第2埋め立て事業に伴う坂漁業組合への呉市からの補償額を承認しました。

更に市長の諮問機関である「国民健康保険運営協議会」「社会教育委員会・公民館運営審議会」「小中学校通学区審議会」「都市計画審議会」の各委員にも任命されました。

また谷本誠一は、改革的な保守系党派「市民クラブ」に所属。同氏を含めた新人議員2名を加えて8名の議会第2勢力としてスタート。同党派では、5月29日から音戸ロッジに1泊して、呉市を中心とした近隣12町との地方拠点都市地域基本計画推進に向けての政策勉強会を行いました。また6月7日には松山市社会福祉協議会を訪問。国からの地域福祉基金を活用したボランティア基金を設立しての住民参加型在宅福祉サービス事業の実状を調査しました。

民生交通 委員会

国保料、6割の世帯で負担を軽減!! 低所得層救済へ二割軽減制を導入

5月18日に行われた呉市議会・民生交通委員会は、国民健康保険条例改正案を審議。共産党を除く、谷本委員を含めた賛成多数で採択しました。これを受け、臨時議会最終日の翌日、本会議で可決しました。

これは保険料率算定方式を改定することにより、市内加入約3万1千世帯の内、6割の世帯での負担を軽減。同時に、低所得層に配慮したこれまでの算定値に6割軽減及び4割軽減を適用する約10万世帯に対する適用範囲を広げ、更にそれ以上の一部中所得層にも、新たに二割軽減制度を導入することによって、約3千世帯の負担をやわらげるものです。但し、これまで年間最高額の50万円を取っていた世帯のみ2万円の負担増となり、総じて一人当たり平均約9万2千円の年間保険料負担額が、今年度から約8万7千円に引き下げられます。

国民健康保険料の試算 (単位=円)

給与外所得	31万	33万	54万	67万	101万	200万	300万	400万	500万
減額適用	一人 6年度	6割減							
	世帯 7年度	6割減	2割減						
適用	二人 6年度	6割減	4割減						
	世帯 7年度	6割減	4割減	2割減					
給与収入/税込	~96万	98万	119万	132万	167.8万	309.4万	437.0万	561.8万	677.3万
公的年金収入	~65歳	~101万	103万	124万	137万	184.6万	316.7万	445.3万	
	65歳~	~186万	188万	209万	222万	256.0万	389.4万	515.3万	
一人世帯	平成6年度	21400	55420		87720	214070	309070	404070	499070
	平成7年度	21600	21600		73120	200960	288960	376960	464960
世帯	負担増減額	+200	-33820		-14600	-13110	-20110	-27110	-34110
	対前年比較	+0.9%	-61.0%		-16.6%	-6.1%	-6.5%	-6.7%	-6.8%
二人世帯	平成6年度	32010	49920	69870		146540	240590	335590	430590
	平成7年度	32400	32400	67080		124640	227960	315960	403960
世帯	負担増減額	+390	-17520	-2790		-21900	-12630	-19630	-26630
	対前年比較	+1.2%	-35.1%	-4.0%		-14.9%	-5.2%	-5.8%	-6.2%